

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	04_宮城県
市区町村名	04302七ヶ宿町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
04302七ヶ宿町	②学校と地域の課題	05 その他	現在、地域学校協働活動の支援の役割は社会教育主事が担っており、地域との連絡調整は学校の教職員が担っている。教職員や行政職員の異動により、地域と築いた関係が薄れ、地域学校協働活動への意識が変容してしまう不安定な状況にある。	・統括的な地域学校協働活動推進員に地域住民を任命し、配置する。 ・研修や会議に参加し、推進員としての役割に理解を深めながら、総合的な探求の時間を中心に学校支援、地域の課題抽出に取り組む。	令和6年度は実施なし	統括的な地域学校協働活動推進員を配置することで、学校運営協議会との連携を深め、地域と学校の課題解決・活性化に向けて地域と学校が継続的に支え合うことができる。	統括的な地域学校協働活動推進員が会議・研修会への参加、学校支援活動を行った件数	0	件	7	23	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 統括的な地域学校協働活動推進員を配置し、目標値を達成することができた。研修会等への参加を通して知識を習得しながら、学校教員との打合せや、地域人材への協力交渉・調整をする等、学校支援活動を行うことができた。引き続き、協力してくれる地域住民との関係構築が求められる。